



牡丹靖佳「gone before flower」

Yasuyoshi Botan: gone before flower

〈基本情報〉

この度、アートコートギャラリーでは、牡丹靖佳(ぼたん・やすよし)による約3年ぶりとなる個展を開催いたします。

牡丹は1971年大阪生まれ。ニューヨークで絵画を学び、帰国後は東京で制作をおこなないながら多数の展覧会に参加、2012年にはアメリカのPollock-Krasner財団より助成授与作家として選ばれるなど、実績と評価を積み重ねてきました。当廊で3度目の個展となる本展では、新作を中心とする絵画作品約20点や今年9月のスウェーデンでのレジデンス期間中に制作された8点組のドローイングなどをご紹介します。



〈作品・展示コンセプト〉

存在の移ろいゆくさまを描くことによって留め、目に見えない不確かな事象を絵画を通して確かめようとしてきた牡丹靖佳。こうした目的のもと、彼はこの世界をかたちづくる物事の関係性を注意深く観察しながらその仕組みを解体し、色や形を基準とする独自のルールによって、謎めいた密やかさと情緒を感じさせる絵画表現として再構築します。

花よりも 人こそあだに なりにけれ ※1

自己と他者、此方と彼方など、はっきりと隔てられているように見える存在や領域がときに溶け合い、ときに入れ替わり、その境界線が非常に曖昧で流動的なものとして感じられるという経験は、この世界に潜む不確実性、あるいは儚さのひとつの現れといえるでしょう。

本展では、平安時代より詠み継がれてきた和歌の一節を通奏低音として、存在の間に結ばれるそうした関係の不確かさ、複雑さを、絵の具の物質性と表象性のせめぎ合い、抽象と具象の融合、モチーフと背景の反転といった絵画における現象を通して引き出すことを試みます。色彩の境界は地平線へと変容し、筆痕の集積からは森の木々が浮かび上がり、遠景と近景がいつの間にか切り替わる揺らぎをほらんだ空間。そこでは、中心となるべきモチーフは曖昧なシルエットとして抽象的な色と形の連なりのなかに隠される一方、木の枝、ロープ、煙といった何物かの断片、何事かの予兆あるいは余韻と思しきものは、緻密な線で写実的に描き出されています。

静かに、しかし絶え間なく位相を変化させる絵画空間のなかで、それらの異質な要素が暗号のように結びつく画面に向かい合うとき、私たちの認識は、鮮やかな色面の間に生じる緊張や細密な線が纏う気配、はっきりとは描かれていない存在の息づかいと触れ合いながら、見ることの歓びへと開かれてゆきます。絵画空間に内在する儚さ、不確かさを共有することで、私たち一人一人の間にもたらされる静かな交感と共鳴——。牡丹の表現世界のさらなる深化をぜひご高覧ください。

註1

人の死と散る桜に寄せる心情を重ね合わせ、この世の儚さと不確かさ、存在の移ろいゆくさまを詠った和歌の一節。
「花よりも 人こそあだに なりにけれ いづれをさきに 恋ひむとか見し」 紀茂行 古今和歌集卷十六「哀傷」より

Image: 牡丹靖佳《And when I found the door was locked》2015/h130 x w194 cm/油彩、鉛筆、ジェッソ、キャンバス

【展覧会概要】

展覧会名: 牡丹靖佳「gone before flower」

会期: 2016年1月10日(日)～2月6日(土) *日・月・祝休廊(1月10日[日]は開廊)

会場: アートコートギャラリー [〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F]

開廊時間: 11:00～19:00(1月10日[日])と毎週土曜日 11:00～17:00

◆ 関連イベント ◆

1月10日(日)

14:00～15:00・・・対談[菅谷富夫(大阪新美術館建設準備室 研究主幹)×牡丹靖佳]

15:00～17:00・・・レセプション

*対談は要予約(Email: info@artcourtgallery.com または Tel: 06-6354-5444) *対談・レセプションともに参加費無料

主催: アートコートギャラリー(株式会社八木アートマネジメント) | 協賛・協力: 三菱地所株式会社、三菱マテリアル株式会社、三菱地所プロパティマネジメント株式会社

【お問い合わせ】アートコートギャラリー [清澤] ※ビジュアル資料ご希望の方は、お気軽にお問合せ下さい。

〒530-0042 大阪市北区天満橋 1-8-5 OAP アートコート 1F TEL:06-6354-5444 FAX:06-6354-5449 E-mail:info@artcourtgallery.com URL:www.artcourtgallery.com

ARTCOURT Gallery
Yagi Art Management, Inc.

OAP ARTCOURT 1F 1-8-5 Tenmabashi Kita-ku Osaka 5300042 JAPAN

牡丹靖佳 Yasuyoshi Botan

- 1971 大阪生まれ
1997 School of Visual Arts 卒業 BFA Major : Fine Art(ニューヨーク、アメリカ)

| 個展 |

- 2015 [個展] artkyoto 2015、京都文化博物館(アートコートギャラリーより出展)
2014 「parade」Mizuho Oshiro ギャラリー、鹿児島
2013 「color palette」Deshima Air、アムステルダム、オランダ
「誰も知らない図書館」MA2 Gallery、東京
2012 「片方もの、もしくは盗人のコレクション」ARTCOURT Gallery、大阪
2011 「馬鹿レチエと恐れミエドの会話」ARTCOURT Gallery、大阪
2010 「dodo」MA2 Gallery、東京
2008 「into the forest」hpgrp GALLERY TOKYO、東京
2006 「今日の作家シリーズ46:牡丹靖佳 雲居の余所」大阪府立現代美術センター
「むこう側への話」TAP Satellite Gallery、茨城
2005 「Bloomfield」トーキョーワンダーサイト渋谷、東京
「グレイの展覧会」Gallery Art Point、東京
2004 「牡丹靖佳展 ー 見立て、たくらみ、壺中の術中」INAXギャラリー2、東京
2003 「ヒトとモノ」トーキョーワンダーサイト、東京
「牡丹靖佳展」セゾンアートプログラムギャラリー、東京
2002 「トーキョーワンダーウォール 2002」東京都庁、東京
2001 「INAX文化推進部エンビツ課」INAXギャラリー2、東京
1998 「ーただー」大阪府立現代美術センター、大阪
「人間の存在と認識」ギャラリーポート、東京
1997 「物質界」ギャラリーシャノワール、兵庫

| 主なグループ展 |

- 2015 「國府理の仕事と仲間たち」ARTCOURT Gallery、大阪
「超京都 2015」ちおん舎、京都
「INCIDENTS 2015」八戸酒造旧酒蔵、青森
2014 「プラティスラヴァ世界絵本原画展 絵本をめぐる世界の旅」平塚市美術館、神奈川(5カ所巡回)
2013 「near equal」MA2 Gallery、東京
「24th Biennial of illustrations Bratislava」プラティスラヴァ、スロバキア
2012 「ACG Collection」ARTCOURT Gallery、大阪
2011 「Art in an Office -印象派・近代日本画から現代絵画まで」豊田市美術館、愛知
「SPRING ART SHOW」MA2 Gallery、東京
2010 小池一馬・牡丹靖佳「A silent moment at Veronica island」hpgrp GALLERY TOKYO、東京
「artfair - art from artfairs」aura gallery、北京、中国
「Tokyo Wonder Wall 2000-2009」東京都現代美術館
2009 「My story」MA2 Gallery、東京
林勇気・牡丹靖佳・山野千里「migratory -世界に迷い込む-」ARTCOURT Gallery、大阪
2008 「ACG eyes 1:映像とドローイング -narrative-」ARTCOURT Gallery、大阪
2006 「モンブラン国際文化賞授賞式」東京
2005 「iimawashi」Merz Gallery、エディンバラ、スコットランド
「Wonder Seed +」 トーキョーワンダーサイト、東京
2004 「コンテナ展」 トーキョーデザイナーズウィーク、東京
「トーキョーワンダーウォールの作家たち」東京都現代美術館
「Emerging Artist」 トーキョーワンダーサイト、東京
「Artist Night vol.3」 トーキョーワンダーサイト、東京
2003 「スキマ・ザ・バスハウス」 SCAI ザ・バスハウス、コマンドN、東京
「0号展」 トーキョーワンダーサイト、東京
2002 「取手 リ・サイクリングアートプロジェクト 2002」取手アートプロジェクト2002、茨城
「トーキョーワンダーウォール公募」 東京都現代美術館
「21世紀のB.フラーになろう」 ワタリウム美術館、東京
「第5回岡本太郎記念現代芸術大賞展」 川崎市岡本太郎美術館、神奈川
2001 「スキマプロジェクト1・2」 コマンドN、東京
2000 「第5回さっぽろ国際現代版画ビエンナーレ」 北海道立近代美術館、札幌
1999 「TRIAD, an observation of artist/friendship triangles」Gallery Vibrant、ニューヨーク、アメリカ
1998 「Al Brunelle's curating exhibition」 VISUAL ARTS Gallery(School of Visual Arts)、ニューヨーク、アメリカ
1997 「Today's American Artists」The Alliance of Queens Artist、ニューヨーク、アメリカ
「17th Annual Faber Birren National Color Award Show」Stamford Museum and Nature Center、スタンフォード、アメリカ
1996 「International salon '96」Ward-Nasse Gallery、ニューヨーク、アメリカ
1995 「19th Annual Students Exhibition ; Represented from School of Visual Arts」The National Arts Club、ニューヨーク、アメリカ



ARTCOURT Gallery
Yagi Art Management, Inc.

OAP ARTCOURT 1F 1-8-5 Tenmabashi Kita-ku Osaka 5300042 JAPAN

|パブリックコレクション|

トヨタアートコレクション(トヨタ自動車株式会社)

|主な受賞歴|

- 2013 第24回ブラティスラヴァ世界絵本原画展 日本代表
- 2012 ポロック・クラズナー財団 助成
- 2007 財団法人野村国際文化財団 芸術文化助成
- 2003 第4回セゾンアートプログラム美術家助成
第2回大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2003「アイデアコンペティション」入選
- 2002 「Tokyo Wonder Wall 2002」東京都現代美術館 トーキョーワンダーウォール賞受賞
「21世紀のB.フラーになろう」ワタリウム美術館 特別賞受賞
「第5回岡本太郎記念現代芸術大賞」川崎市岡本太郎美術館 入選
「取手リ・サイクリングアートプロジェクト 2002」取手アートプロジェクト 入選
- 2001 「10 days selection」INAX ギャラリー 入選

|コミッションワーク、プロジェクト 他|

- 2015 装画「ウィザードナイト」ジーン・ウルフ著、国書刊行会
- 2014 装画「どろぼうのどろぼん」斉藤倫著、福音館書店
装画「英子の森」松田青子著、河出書房新社
- 2012 装画「火山のふもとで」松家仁之著、新潮社
オーディマピゲ被災復興支援 Support Japan: Royal Oak Art Wall Clock Charity Auction
- 2011 滋賀県大津びわ湖合同庁舎外壁彫刻 (製作:美濃邊鬼瓦工房)
- 2009 ハイアットリージェンシー大阪 壁画 (製作:brush up mural paintings studio)
- 2006 モンブラン・デ・ラ・キュルチュアール・アートパトロネージ・アワード授賞式会場
- 2005 東京都立駒沢オリンピック公園 壁画

|レジデンス|

- 2015 RUD air(スウェーデン)
- 2013 Deshima AIR(オランダ)
- 2008 Scottish Sculpture Workshop(スコットランド)
- 2007 Foundation B.a.d(オランダ)

|ワークショップ|

- 2015 「思い出スタッキング!」足利市立美術館、栃木
- 2012 「ロバをペンキできれいに塗ってあげよう!」おおさか創造千鳥財団、大阪
- 2007 「Game of Life」Rotterdam University、ロッテルダム、オランダ

|著書|

- 2012年5月 「おうさまのおひっこし」福音館書店
- 2007年10月 「トルコのゼーラおばあさん、メッカへ行く」(たぐさんのふしぎ10月号) 福音館書店(挿絵担当/文:進藤悦子)
- 2006年10月 「たまのりひめ」(こどものとも年少版10月号)福音館書店



《けはひ》2015
h 40.5 x w 30.5 cm
油彩、鉛筆、ジェッツ、綿布



左作品拡大図

《a little confusion》
2015
h145.5 x w194 cm
油彩、鉛筆、ジェッツ、クレパス、キャンバス